## 臨床栄養治療学特論

## 臨床栄養治療学特論

2 単位 (選択) 1 年 (通年), 2 年 (通年)

武田 英二(授業任者):教授/人間栄養科学専攻,竹谷 豊·准教授/人間栄養科学専攻

## 【授業目的】[目的]

【授業概要】栄養治療を実践するためのチ-ム医療 (NST) のあり方,栄養障害患者の栄養管理法,新規栄養治療法を確立する基盤と方法,栄養・食品の機能と栄養治療,栄養治療とインタ-ネット活用,などを習得させる.

【授業方法】オムニバス方式

【キーワード】 /キーワード/

【先行科目】[先行科目]

【関連科目】[関連科目]

【到達目標】[目標]

【授業計画】

- 1. 栄養障害患者の病態,栄養エネルギ-代謝障害,それを評価する栄養アセスメント法について体系的に講義する. さらに,病態に対応した栄養治療法の最新情報について講義する. (担当者:武田教授)
- 2. 栄養障害患者の栄養補給法、栄養療法及び栄養教育法について体系的に 講義する。さらに栄養・食品の機能の最新情報やインタ-ネット活用法に ついて講義する。(担当者: 竹谷助教授)

【成績評価】実験実習への出席状況により判定する

【再試験】なし

【教科書】[教科書]

【参考書】[参考資料]

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217661

【連絡先】[連絡先]

## 臨床栄養治療学特論

2 units (selection) 1st-year(whole year), 2nd-year(whole year)

Eiji Takeda(Manager) · Professor / 人間栄養科学専攻, Yutaka Taketani · Associate Professor / 人間栄養科学専攻

Target〉[目的]

Outline〉栄養治療を実践するためのチ-ム医療 (NST) のあり方、栄養障害患者の 栄養管理法、新規栄養治療法を確立する基盤と方法、栄養・食品の機能と栄 養治療、栄養治療とインタ-ネット活用、などを習得させる。

Manner〉 オムニバス方式

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture〉[先行科目]

Relational Lecture〉[関連科目]

Goal〉[目標]

Schedule>

- 1. 栄養障害患者の病態,栄養エネルギ-代謝障害,それを評価する栄養アセスメント法について体系的に講義する. さらに,病態に対応した栄養治療法の最新情報について講義する. (担当者:武田教授)
- 2. 栄養障害患者の栄養補給法、栄養療法及び栄養教育法について体系的に 講義する。さらに栄養・食品の機能の最新情報やインタ-ネット活用法に ついて講義する。(担当者: 竹谷助教授)

Evaluation Criteria〉実験実習への出席状況により判定する

Re-evaluation〉なし

Textbook〉[教科書]

Reference〉[参考資料]

Contents http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217661

Contact〉[連絡先]